

## 精神障がい者の家族を支える団体 ～「あじさいの会」総会～

5～6月は様々な団体が年1回の総会を実施される時期です。議長としてご挨拶に伺うことも多く、数えると今年度は15団体の総会にお邪魔してお祝いを申し上げました。

総会に伺った団体の中から、今回は「あじさいの会」をピックアップしてご紹介します。

「あじさいの会」は伊丹市の精神障がい者のご家族の会。約25年前、当事者のご家族5名が集まって家族会を立ち上げて以来、拡充発展してこられました。深く熱い思い、精力的な活動、すべてが敬服の限りです。総会には、就労施設・支援団体・病院など多方面から関係者が参加されており、幅広い活動を物語っていました。

課題は会員の固定化や高齢化なのだそう。思うに、精神障がいをお持ちのご家族で、深い悩みを抱えながらも、当会をご存じない方も少なくないのかもしれないかもしれません。そもそも、障がいを持つ子や特別な支援が必要な子の保護者から、「情報不足が大きな課題」と伺うところ。そういう意味で、あじさいの会をより広く知ってもらう取り組みも大切であろうかと思えます。

ということで「あじさいの会」のホームページをご紹介します！

<http://mysitehou.wix.com/ajisai-1>

“障がいの有無によってわけ隔てられるの事のない共生社会の実現”を目指し、「あじさいの会」にはいつでもお力を発揮していただくよう支援したいと思えます。



## 競艇場はコンパクト化の時代！ ～全国競艇主催地議会協議会～

「全国競艇主催地議会協議会」という会があります。全国で競艇を主催している議会が集まる会であり、全国で23競走場34議会が加盟。伊丹市は尼崎競艇の施行者の1つゆえ、伊丹市議会も当会に所属しています。

6月28日(火)には総会が徳島県鳴門市で開催されました。会では、H27年度決算の報告、H28年度予算の審議など。H28年度の重要施策は①組織体制の強化 ②開催支援 ③売上・収益拡大、と決定しました。議会としても、競艇の今後の在り方を探っていききたいものです。

また視察では「BOAT RACE 鳴門」を訪問。今年4月にリニューアルオープンしたレース場。2年間の改修工事中も場外発売をするとともに国の補助金を活用し、経営的に安定性を確保してリニューアル。

### ●リニューアルの特徴その1：規模縮小

競艇は昨今、インターネットでの舟券購入が急増しています。つまり本場(レース場)の来場者が減少中。ゆえにレース場の施設運営が負担に。そこで「BOATRACE 鳴門」では施設をコンパクト化してリニューアル。

### ●リニューアルの特徴その2：地域の複合レジャー施設

ホール・キッズルームなどを整備。また隣接地に温浴施設をオープン予定。複合レジャー施設として地域の活性化に寄与するそうです。これからの競艇場のあり方が凝縮されていました。見習っていききたいと思えます。



## ～情報はここから～

★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>

★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！

★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから

★フェイスブック <http://ja-jp.facebook.com/sawako.aizaki>

★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を

★ツイッター ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

## サワコの茶話会

お茶を飲みながら気軽に市政などについて語り合う「サワコの茶話会」を3ヶ月に1回、開催しています。皆様の貴重なお声を、より良い伊丹づくりに活かしてまいります。ぜひご参加ください！詳細は下記まで！

## 伊丹市議会議員 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年3月生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● " 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在3期目) ○家族: 夫・長女(小5)・次女(小1)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1  
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp